

進研模試 3年 9月マークで扱われた 共通テストで問われる力・差がつく問題

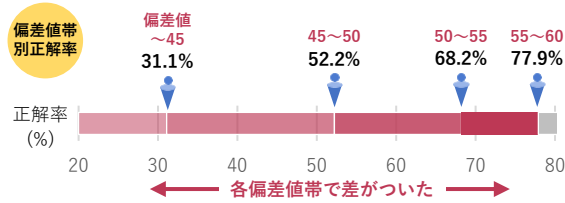
進研模試 3年 9月マークは、共通テストを見据えた出題形式・難易度で、本番に向けた意識づけを行うとともに、現時点の学力を測定します。正解率の低かった問題や差がついた問題の、理解・思考のポイントを確認し、「直前演習」での問題演習をとおして、共通テストに向けた解答力を養っていきましょう。

【倫理】第5問問1：正解率58.7%

問1 下線部①について、ここで述べられている「生物多様性の保護」と「気候変動の緩和及び気候変動への適応」の間でトレードオフとなる場合の例として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [2]

① 二酸化炭素を吸収する森林や干渉を保全することによって、生物多様性の保護にも効果がある場合。
 ② 高産のために多くの牛を飼育することによって、牛から発生するメタンガスが増加し、温暖化に影響する場合。
 ③ 生物多様性の保全のために湿地や緑地を保護することによって、気候変動による降水量の増加に対する雨水浸透などの洪水対策となる場合。
 ④ 二酸化炭素削減を目的とする再生可能エネルギー発電設備を建設することによって、森林の伐採など周辺の自然環境の変化を引き起こす場合。

【解説】「生物多様性」と「気候変動」に関する科学的知見に基づき、気候変動を緩和するための削減策と、気候変動による被害を軽減するための適応策との関係が問われている。①は、森林の保全が生物多様性の保護にも効果があるという点で、生物多様性の保護と気候変動の緩和の両方に効果がある。②は、高産のために多くの牛を飼育することによって、牛から発生するメタンガスが増加し、温暖化に影響する場合。③は、生物多様性の保全のために湿地や緑地を保護することによって、気候変動による降水量の増加に対する雨水浸透などの洪水対策となる場合。④は、二酸化炭素削減を目的とする再生可能エネルギー発電設備を建設することによって、森林の伐採など周辺の自然環境の変化を引き起こす場合。



抽象的な概念を具体的に考察する問題

トレードオフという用語の持つ意味を、現実の環境問題の具体的な例に適用して考察する力が求められています。共通テストでは、基本的な知識を求める問題や、抽象的な概念を具体的に考察する問題などが出題されます。教科書で扱われている用語などは丁寧に理解しておくことが重要です。

直前演習で類題に取り組みます

- 第1回第6問問5：ある考え方を具体例に当てはめて考察する問題
- 第6回第6問問3：認知のメカニズムの具体的事例を考察する問題

ほか

【政治・経済】第4問問6：正解率33.5%

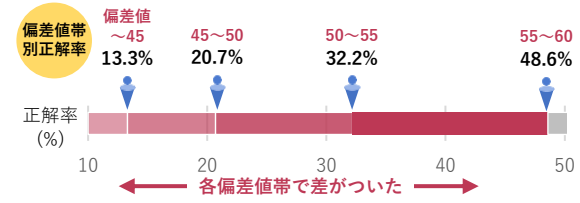
問6 下線部①に関連して、表1は、A国とB国が、工業製品と農産品をそれぞれ1単位ずつ生産する場合に必要な労働力を示したものである。表2は、リカーの比較生産費説の考え方に従って、A国とB国がそれぞれ比較優位にある商品の生産に特化して生産した場合の、工業製品の生産単位数をあらわしている。これらを参考に、表1中のア～ウにあてはまる語句の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 [2]

表1 特化前

	工業製品		農産品	
	生産量	労働者	生産量	労働者
A国	1単位	ア	1単位	8人
B国	1単位	イ	1単位	ウ
合計	2単位		2単位	

表2 特化後

	工業製品		農産品	
	生産量	労働者	生産量	労働者
A国	0単位		5単位	
B国	4単位		0単位	
合計	4単位		5単位	



生産に必要な労働者の数量を考察する問題

比較生産費説に基づいて、それぞれの国の比較優位がある商品は何かを判断し、生産に必要な労働者の数量を考察する問題です。共通テストでは、学習した概念を具体的に考察する問題が出題されます。身近な事例に当てはめて考えることで理解を深めることが重要です。

直前演習で類題に取り組みます

- 第1回第4問問4：外部不経済の概念を図を用いて考察する問題
- 第4回第1問問3：比較生産費説の考え方を応用して考察する問題

ほか



2025共通テスト対策【実力完成】直前演習 公共, 倫理

販売価格 1060円(税込)
 販売形態 問題冊子×解答冊子
 冊子寸法 B5判(問題・解答解説)

ダウンロード
 ● 問題・解答解説PDF
 ● 分野別過去問プリントPDF

自動集計ツール対応
 ● Google Forms
 ● Microsoft Forms



2025共通テスト対策【実力完成】直前演習 公共, 政治・経済

販売価格 1060円(税込)
 販売形態 問題冊子×解答冊子
 冊子判型 B5判(問題・解答解説)

ダウンロード
 ● 問題・解答解説PDF
 ● 分野別過去問プリントPDF

自動集計ツール対応
 ● Google Forms
 ● Microsoft Forms

「進研学参」は株式会社ベネッセホールディングスの登録商標です。